

令和8年は 「志」の年に



新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまには、令和8年の新春を健やかに迎えられたことと、お慶び申し上げます。

今年の干支は「^{うま}午」です。馬は困難を乗り越えながらも前へ進む姿を示します。激しい変化と不安定さが続く昨今の社会情勢の中、馬のごとく力強く歩み、前進する意志こそが、今の社会（市）が抱える課題に対し、新たな可能性を切り拓く原動力となるのではないのでしょうか。

今年の抱負を、私は「志」の1文字で表しました。「志」というのは、初心に返り、自分が何を成し遂げたいのか、その目的と意志を明確にすることです。「意志あるところに道は開ける」という言葉があります。変化の激しいこのような時こそ、確かな目的を持ち、力強く歩みを進めることが重要だと感じています。

今年は、この「志」を胸に困難に挑戦し、未来への道を切り拓く市政運営に全力で取り組んでまいります。

新しい年が皆さまにとりまして、さらに良い年になるよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



つくばみらい市長
小田 浩